

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループビジョン2032

社会性と革新性を併せ持つ先進的なグローバルITグループとなり、社会課題解決に向けてビジネスの革新と市場創造を実現

売上高
6,200億円営業利益
810億円営業利益率
13.1%ROIC/ROE
13/16%超

② 中長期の経営戦略

1. 成長領域への積極進出

付加価値の高いサービスと技術、人材を生み出す環境を整備し収益基盤を継続強化

3. 人材の高度化

人材の高付加価値化と競争力ある報酬水準を実現。働く意義・環境・報酬の3軸で投資

2. 課題解決能力の強化と拡張

社会と顧客の真の課題に対する洞察力向上と、これまでの枠にとらわれない課題解決手法の獲得

4. 新技術のアジリティ獲得

生成AIをはじめとした新技術の継続評価と現場適用を牽引できる高度技術人材の育成

③ 対処すべき課題

① 競争環境の変化への対応

- ・ グローバルITプラットフォームやコンサルティングファームの躍進に対応
- ・ 顧客と技術への深い理解の磨き上げが重要
- ・ 多様な能力を有するプレイヤーとの共創を強化

② 生成AI活用による事業変革

- ・ 2025年以降、生成AI活用を前提とした抜本的な開発プロセス改革を推進
- ・ 社員のAI利用促進環境整備と教育カリキュラムの整備
- ・ AI活用を前提としたビジネス構造の変革

③ 事業ポートフォリオ最適化

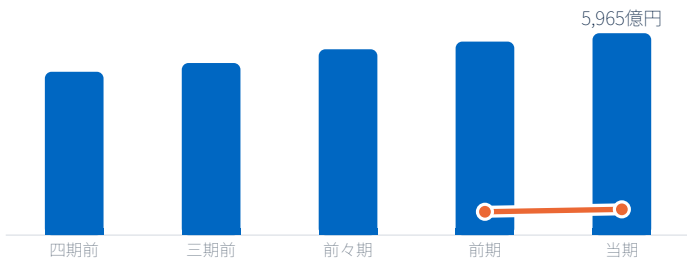
- ・ 最小の資本で最大成果を生み出す最適事業構成の追求
- ・ 各セグメントの特性に応じた戦略ドメインのベストミックスで市場開拓
- ・ 成長投資3年累計1,000億円を実施

面接で使えるポイント

- ・ OUR PHILOSOPHYを軸にサステナビリティ経営を推進し、社会課題解決と企業価値向上の両立を目指す企業
- ・ 4つの戦略ドメイン（ソーシャルイノベーション、コ・クリエーション、ストラテジックパートナーシップ…
- ・ グループビジョン2032実現に向けて、2026年度売上高6,200億円を目標に「Frontiers 2026」を推進中

証券コード 3626

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
5,965億円営業利益率
12.8%財務健康度
70点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 64.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
829万円

情報・通信業内 84位/592社

平均年齢
40.0歳

情報・通信業内 189位/593社

平均勤続
14.0年

情報・通信業内 47位/593社

女性管理職
15.2%

情報・通信業内 169位/373社

男性育休
92.0%

情報・通信業内 124位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

